

新春を迎え、今年一年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。また、皆様の平素からのご厚誼に、心から御礼を申し上げます。

さて、皆様のお力のお陰で私を山口県議会に出ささせていただき、1年が過ぎようとしています。私は、昨年6月の県議会において、はじめての一般質問を行いました。この質疑の中で、県から、県の基地交付金を活用して、岩国市に県立武道館の整備を行うことや、同交付金を活用した日米両国の国際交流事業の実施、岩国南バイパスなどの岩国・和木地域の道路網の整備などについて方針が示されましたが、まさに県の方向性や政策はこのようにして決められるのだということを実感させていただいた質問となりました。

県議会議長を務めました父・基成を間近かに見ていましたので、私は県政や県議会を身近かに感じていたつもりでしたが、いざ議会での活動をはじめとみますと、産業、福祉・医療、教育、道路をはじめとした社会インフラの整備、防災・減災対策などなど、県政は本当に幅が広く、私たちのくらしの多くが県政と深い関わりがあることを改めて感じています。そして、6月県議会の一般質問のように、県政の決定に主体的に関わることの責任の重さに身の引き締まる思いでいますが、私自身まだまだ未熟、発展途上です。

今年4月7日には山口県議会議員選挙が予定されていますが、私は自由民主党の公認をいただき、2期目の選挙に挑みます。

今年は平成最後の新年となりますが、人口減少や急速に進む少子高齢化など、岩国・和木地域と山口県を取り巻く課題が山積する中、平成の次の時代に向けて力強く国づくりを進められる安倍晋三総理の下で、国と県と岩国・和木地域がしっかりと連携して課題を克服していくことができるよう、私も全力を尽くす覚悟です。皆様のさらなるご指導とご支援をいただきますよう、伏してお願いを申し上げます。

平成 31 年 元旦

畑原勇太